

行事予定

11月

- 11日（月） 大学院医学研究科進学説明会（さいたま医療センター）
12日（火） ハラスメント防止講演会（栃木）
ボウリング大会（さいたま医療センター）
13日（水） 動物慰霊祭（さいたま医療センター）
14日（木） 大学院医学研究科進学説明会（栃木）
診療代表者会議
15日（金） 第2回がん化学療法看護研修会（16日まで）
16日（土） 平成26年度看護学部推薦入学試験
20日（水） ハラスメント防止講演会（さいたま医療センター）
21日（木） 看護学部教授会・教授総会
22日（金） ボウリング大会（さいたま医療センター）
27日（水） 診療保険委員会
28日（木） 理事会（臨時）
医学部教授会・教授総会、大学院医学研究科委員会
学長・学生懇談会
30日（土） 第395回現地研修会（鹿児島県さつま町）（1日まで）

12月

- 7日（土） 第396回現地研修会（愛知県安城市）
8日（日） 東京ディズニーランドツアー
第397回現地研修会（山梨県山梨市）

お知らせ

大学評価（認証評価）の実地調査が行われました

中期計画推進委員会、企画広報課

本学は、今年度、学校教育法に基づく2回目の大学評価（認証評価）を受審しており、その一環として10月2日（水）・3日（木）に公益財団法人大学基準協会による実地調査が行われました。

同協会では、今回の実地調査の結果を踏まえ最終的な評価結果を取りまとめ、この評価結果を平成26年3月に本学に通知するとともに社会へ公表することになります。

今回の実地調査の準備や当日の対応にご協力いただきました教職員、学生の方々に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

○実地調査概要

実施日：10月2日（水） 9時30分～17時00分

3日（木） 9時30分～15時30分

会 場：地域医療情報研修センター

評価者：公益財団法人大学基準協会 評価委員4名

①意見交換（全体）

日 時：2日（水） 11時00分～12時30分

3日（木） 14時30分～15時10分

出席者：永井学長、市村副学長、春山看護学部長、松原中期計画推進委員会全体作業部会長他、計14名

②意見交換（個別）

日 時：2日（水） 13時30分～15時00分

3日（木） 10時30分～12時00分

出席者：市村副学長、春山看護学部長他、計22名（延べ人数）

③施設・設備見学

日 時：2日（水） 15時15分～16時40分

見学施設：図書館、総合診療部控室（医学部実習学生控室）、メディカルシミュレーションセンター、実習室3（医学部教育・研究棟）、基礎看護学演習室、医学部学生寮、看護学部学生寮

④学生インタビュー

日 時：3日（木） 13時00分～14時00分

参加学生：大学院医学研究科博士課程・修士課程、大学院看護学研究科博士前期課程、医学部、看護学部、計11名

実験動物慰霊の会が行われました

学事課

9月27日（金）、「第40回実験動物慰霊の会」が、永井学長、木内常務理事をはじめ、多くの教職員や学生の出席のもと、医学部教育・研究棟講堂において執り行われました。

同会は、午後2時から開始され、実験に供された動物の諸霊に対し黙祷が捧げられた後、永井学長の挨拶、続いて学生を代表して医学部3年秦慧（はた さとし）くんから感謝の言葉が述べられました。

そして、國田動物実験委員長から事業報告が行われ、続いて独立行政法人国立循環器病研究センター動物実験管理室室長 塩谷恭子先生より、「実験動物が教えてくれたもの—動物たちに感謝を込めて—」という演題にて特別講演が行われました。

なお、同日午前中には、実験動物慰霊碑である「群霊之碑」への献花が行われ、國田動物実験委員長、関係教職員、学生の秦くんらが参加しました。



第40回自治医科大学慰霊祭が挙行されました

学事課

10月9日(水) 秋晴れではありましたが台風による強風の中、下野薬師寺別院龍興寺において、第40回自治医科大学慰霊祭が厳かに執り行われ、平成24年9月1日から平成25年8月31日までに本学の医学教育・研究のために献体いただいた方々並びに医療の発展向上のために解剖を行わせていただいた方々等、193御柱の御霊の御供養がなされました。

式には県内外から多くの御遺族を始め、来賓として栃木県保健福祉部次長、下野市副市長、小山市福祉課長、栃木県警察関係者、松韻会役員の方々等が参列され、また本学からは、祭主の永井学長始め、香山理事長、木内常務理事、市村副学長、三浦監事、百村さいたま医療センター長ほか、教職員及び学生多数が出席しました。

式は、午後1時30分から諸霊位に対する黙祷から始まり、ご焼香、慰霊の言葉など、参列された約400名が解剖させていただいた尊い御霊と御遺族の御厚志に心から感謝の意を表し、午後3時に滞りなく終了いたしました。その後、永井学長から献体者の御遺族に対し、御遺骨が返還され、また、文部科学大臣からの感謝状が伝達されました。

なお、慰霊祭を開催するにあたり、御協力いただきました関係各位に厚く御礼申しあげます。



永井学長による祭文



学生による御遺族のお見送り

お知らせ

臨床研究に関する講演会が開催されました

臨床研究支援センター

10月7日(月)午後5時30分から、医学部教育・研究棟1階の大教室1において、臨床研究支援センター主催の「臨床研究に関する講演会」が開催されました。

はじめに、簗田センター長の挨拶があり、引き続き中外製薬株式会社の角田浩行氏、井川智之氏らから「進化する抗体医薬創成技術」について講演がありました。

ご協力いただきました関係各位にお礼申し上げます。

なお、中外製薬株式会社について興味のある方は、臨床研究支援センター(jmu-sensation@jichi.ac.jp)までお問い合わせ願います。



簗田センター長



角田浩行氏



井川智之氏

お知らせ

知的財産に関する講演会が開催されました

臨床研究支援センター

10月22日(火) 午後5時30分から、医学部教育・研究棟1階の大教室1において、臨床研究支援センター主催の「知的財産に関する講演会」が開催されました。

はじめに、永井学長の挨拶があり、引き続き元文部科学省脳科学研究戦略推進プログラム「脳プロ事務局」知財担当の高橋弘氏から、「誰でも出来る簡単特許調査方法」について講演していただきました。予定時間を超える熱弁をふるわれ、市村副学長の閉会の挨拶で終了となりました。

ご協力いただきました関係各位にお礼申し上げます。



永井学長



高橋弘氏



市村副学長



お知らせ

第10回自治医科大学国際シンポジウム (The 10th Nikko International Symposium 2013) が開催されました 研究支援課

10月17日(木) 午前10時から、地域医療情報研修センター中講堂において、第10回自治医科大学国際シンポジウム (The 10th Nikko International Symposium 2013) が開催されました。

本国際シンポジウムは、平成15年度に採択された21世紀COEプログラム「先端医科学の地域医療への展開」からスタートした事業を継承するもので、今回で10回目を迎えました。

今年は「Translational Epigenomics」をテーマに、海外から2名、国内から3名の著名な研究者を招聘し、ご講演いただきました。また、学内からは8名の研究者が優れた研究発表を行いました。

会場には教職員、大学院生、医学生のほか、学外からも企業や研究関係者などが来場し、研究者の発表を熱心に聴講していました。

ご協力いただきました皆様に深く御礼申し上げますとともに、来年も自治医科大学国際シンポジウムの開催を予定しておりますので、多くの方々の来場をお待ちしております。



お知らせ

中堅職員研修が開催されました

人事課

中堅職員研修は、中堅職員に求められる役割及び自覚を促し、さらに異職種混合で開催することによって、各職種間における連携及び協調を図ることを目的として、医療技術職員（主任技師）、看護職員（主任看護師）及び事務職員（係長）を対象に開催されました。

研修内容は、午前中に中堅職員に期待されること及び効率的な業務の進め方について、講義及び演習が行われ、午後はリーダーシップとコミュニケーション及び自己啓発のすすめについて、講義、演習、グループ討議及び発表が行われました。

今年度は10月4日に開催し、医療技術職員13名、看護職員3名、事務職員3名の合計19名が受講されました。

当研修で習得した知識、技能及び手法が、今後の業務遂行に有効に活かされることを期待しております。



お知らせ

個人情報保護に係る講演会が開催されました

企画広報課

10月25日(金)18時から地域医療情報研修センター中講堂において、また、11月1日(金)18時からさいたま医療センター講堂において、個人情報保護に関する講演会が開催されました。

個人情報の保護については、平成17年4月に個人情報保護法が全面施行され、本学でも個人情報保護委員会の設置、関係規程や管理体制の整備、新規採用者への講演や注意喚起文書の定期的な配信等により、学内における適正な管理を図ってきました。今回の講演は、教職員に昨今の個人情報を取り巻く状況を知っていただき、個人情報の適切な管理について改めて認識してもらえよう行ったもので、大学・附属病院は約190名、さいたま医療センターでは約120名の教職員の出席がありました。

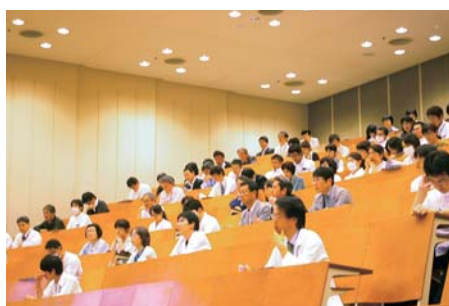
講師にお迎えした(株)エス・ピー・ネットワーク総合研究室の佐藤栄俊氏は、危機管理広報等のクライシス対応支援を数多く手掛け、その他にコンプライアンス・内部統制、リスク管理対応等幅広く担当されております。

「学内・院内における情報管理・ソーシャルメディアリスク」と題した約1時間の講演では、情報管理について危機管理の視点から具体的事例をあげて、特に、ソーシャルメディア(SNS)の不適切な発信等から生じるリスクと影響について、詳しく解説していただきました。

今回の講演内容が今後の業務に生かされることを期待しています。



大学・附属病院



さいたま医療センター

お知らせ

平成25年度第2回自治医科大学附属さいたま医療センター公開講座が開催されました さいたま・総務課

9月28日（土）、当センター講堂において、今年度第2回目の公開講座（埼玉新聞社後援）が開催されました。

今回の講座では「肝臓病の最新治療」をメインテーマとして、一般・消化器外科 力山敏樹教授、消化器科 浅部伸一講師にご講義いただきました。

当日は、さいたま市在住の方を中心に111名もの参加がありました。講義に熱心に耳を傾け、メモを取る方が多く見られ、講義終了後の質疑応答でもたくさんの質問をいただき、参加者の肝臓病への関心の高さがうかがえました。

また、アンケートでは、「充実した講演に感謝している」「素晴らしい講座に出席でき嬉しい」など、感謝の言葉を多数いただきました。

今後もアンケート結果をふまえ、さいたま医療センターで行われている教育研究成果を広く社会に公開し、地域社会における生涯教育の進展に寄与できるような講座を開催していきたいと思っておりますので、引き続き関係者の皆様のご協力をお願いいたします。

最後に、本講座の開催にあたりご協力をいただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

平成25年度 第2回公開講座

日 時／ 平成25年9月28日（土）13：30～16：10

会 場／ さいたま医療センター 南館講堂

プログラム／ メインテーマ：「肝臓病の最新治療」

◇「肝がん（肝細胞癌）の治療方針と治療成績」

一般・消化器外科 力山 敏樹 教授

◇「肝臓病のはなし～肝炎・肝硬変の最新治療～」

消化器科 浅部 伸一 講師

◇ 質疑応答



力山教授



浅部講師

お知らせ

附属病院で総合防災避難訓練が実施されました

管財課、経営管理課

10月22日(火)、午前11時から本館1階防災センター前及びとちぎ子ども医療センター2階A病棟において、総合防災避難訓練が実施されました。

災害の想定として、震度5強の地震が15秒程度発生したため、2階A病棟において物品庫内の医療資器材の散乱、食堂及び病室の窓ガラスの破損、スタッフステーションにおけるコピー機によるスタッフの閉じ込め、男子トイレ流し台の漏水発生、病室ドアの開閉障害による患者閉じ込め、調乳室内コンセントのショートによる火災発生、という設定の下で各種の訓練を行いました。

具体的には今回から緊急地震速報を導入し、地震災害発生前後における個人の行動確認や初動での各部署間の連携ができること、病院災害対策本部との連絡が円滑にできること、情報の収集がきちんと行えることなどを目的に、地震発生の館内放送を訓練開始の合図として病院各部署が状況を確認するとともに、防災センターに駆けつけ、その前に用意されたホワイトボードに被災状況を記入する訓練を行いました。また、2階A病棟においては、病棟スタッフが病棟内を確認し、散乱物・ガラス片の片付け、コピー機に避難口を塞がれたスタッフの救出、漏水事故及び病室ドア障害からの復旧等の訓練を行い、各自適切な対応をとることができました。

さらに、調乳室内コンセントがショートして出火したという想定に対しては、職場における初期消火、避難誘導も適切に行われました。その後、通報を受けた防災センターの指示により、自衛消防隊が招集され、消火活動の訓練を行い、午前11時14分に全ての訓練は終了しました。

当日の訓練参加者は77名で、災害救助に関心の高い教職員約40名の見学もありました。訓練終了後、次のとおり講評がありました。

～講評～

石橋地区消防組合消防本部 上野予防課長補佐

本日の訓練は、マニュアル化された訓練でしたので、概ね良好と判断しました。初期消火の目安は、出火から1～2分が目安です。全てのスタッフが、消火器を使用しての消火ができるよう、日頃から訓練に努めてください。また、地震発生時においては、自治医科大学の建物は建築基準法に沿った建物ですので、建物の中にいれば安全ではありますが、棚の転倒等に気をつけて、一人一人の落ち着いた行動が重要であります。今回は訓練ですので、予め火災がわかっていましたが、実際はそうではないので一人一人が自分の役割をしっかりと認識し、今後も防火・防災管理者を中心に防災に対する準備をして利用者の安全確保に努めてください。本日はお疲れさまでした。

続いて、永井学長から総評がありました。

～総評～

班長の長嶋先生を始め、スタッフの皆さんが大きな声で訓練をされていた姿に大変感銘しました。実際の地震や火災では想定どおりとはいきませんが、訓練により意識付けや行動を変えていくことができるとと思います。いつ起こるか分からない災害に、今回の訓練を生かして備えていただきたいと思います。石橋地区消防組合消防本部の皆様方、ご指導ありがとうございました。ご指摘を生かして明日からの防災に役立てたいと思います。本日は有難うございました。

石橋消防署への通報



対策本部及びホワイトボード



ドア開閉障害



漏水応急処置



避難誘導



消火栓消火



お知らせ

看護学部において防災訓練が実施されました

看護総務課、管財課

10月7日(月)11時40分から、看護学部校舎において、防災訓練が実施されました。

今回の訓練は、震度6強の地震が発生し、北棟校舎の東・西側階段及び学習室非常口が通行不可能な状況の中、北棟1階の基礎看護学演習室Ⅲから火災が発生したという設定で行われ、本部班・消火班・誘導班を編成しての訓練及び学生の避難訓練が実施されました。

訓練では本部班の指示により、火災発見者及び消火班は迅速に初期消火を行うことができました。また、授業中の1～4年生は机の下に避難後、授業担当教員と教職員の誘導により避難を訓練し、教職員も非常時の放送設備の取扱いや避難誘導を体験しました。3.11の震災を教訓に教職員が連携し、校舎内の学生を無事避難させることができました。この訓練を通して常日頃からの防災についての心掛けもできました。

その後、石橋消防署予防課課長補佐、学生委員長の講評に続き、看護学部長から災害時の安全確保について総評をいただきました。

最後に、石橋消防署、管財課、エネルギープラントのご協力のもと水消火器の訓練が行われました。



(初期消火)



(水消火器訓練)

お知らせ

附属病院で秋のコンサートが開催されました

患者サービス検討委員会、経営管理課

10月19日(土)に附属病院本館1階生理機能検査待合室において秋のコンサートが開催されました。昨年に引き続きプロの演奏家をお呼びし、今回はソプラノ歌手、ヴァイオリン、ピアノのユニット「eclat (エクラ)」の皆さんに演奏していただきました。

当日は、多くの患者さんや面会者の方にお越しいただきました。コンサートでは「アメージンググレイス」、「赤とんぼ」、「もみじ」、「ふるさと」など誰もがよく知っている曲から、フィギュアスケートで浅田真央さんが使用した「仮面舞踏会」など、一度は耳にしたことのある曲を含む全18曲を、曲や楽器の紹介を交えながら、たっぷりと聴かせてくださいました。ヴァイオリンとピアノの優雅な音色、そして優しくも迫力ある歌声に皆さん聞き入っている様子でした。「ハンガリー舞曲第5番」では、会場の皆さんが手拍子で曲に参加し、会場が一体感に包まれました。また、「みんなで参加できたのが楽しかった」という声も多く聞かれました。

終了後には、「これから辛い治療が始まるが、とても力をもらえた気がする」、「痛みをひととき忘れることができた」、「入院している不安な本人、疲れてしまったその家族の心を癒してくれた」との感想をいただきました。このコンサートが少しでも患者さんやそのご家族の方の励みになれば幸いです。また、「今後も続けてほしい」、「是非また来たい」というご意見も多くいただき、患者サービスの一環として今後も同様にコンサートを開催していきたいと思います。

秋のコンサート開催に伴い、職員の方々に多くのご協力をいただきました。また、このコンサートは一般財団法人自治医科大学協栄会の患者慰藉救済事業の一環として開催いたしました。この場をお借りして深く御礼申し上げます。



お知らせ

「第6回栃木県の臓器移植医療を考える」講演会開催のお知らせ 移植・再生医療センター

「第6回栃木県の臓器移植医療を考える」講演会を次のとおり開催いたします。職員・ご家族の方で興味のある方は、ぜひご参加ください。

日 時 11月30日(土) 14:00～17:00
場 所 とちぎ健康の森 とちぎ生きがいきづくりセンター講堂（宇都宮市）

《プログラム》

開会の挨拶 14:00～14:05 自治医科大学腎臓センター外科部門 八木澤 隆
来賓祝辞 14:05～14:15

第Ⅰ部 14:15～15:30
知ろう「移植医療」

司会：自治医科大学 移植外科 浦橋 泰然
腎臓センター外科部門 木村 貴明

- | | | |
|--------------|------------------|-------|
| 1. 「日本の移植医療」 | 栃木県臓器移植推進協会 | 五反田真弓 |
| 2. 「肺移植について」 | 獨協医科大学呼吸器外科 | 千田 雅之 |
| 3. 「肝移植」 | 自治医科大学移植外科 | 浦橋 泰然 |
| 4. 「腎移植」 | 自治医科大学腎臓センター外科部門 | 南木 浩二 |
| 5. 「角膜移植」 | 自治医科大学眼科 | 川島 秀俊 |

第Ⅱ部 15:45～16:55

セッションⅠ 移植体験談

1. 肝移植を受けて
2. 腎移植を受けて

セッションⅡ 移植医療Q & A

閉会の挨拶 16:55～17:00 自治医科大学移植外科 水田 耕一

お知らせ

教職員ボウリング大会が開催されました

人事課、協栄会

10月18日(金)宇都宮第二トーヨーボウルにおいて、教職員ボウリング大会が開催されました。

100名が参加した今大会は、柴田人事課長の始球式の後、各レーンでストライクやスペアーが飛び出し始めると、場内は一気に拍手、歓声があがり大変な盛り上がりを見せていました。

短い時間ではありましたが、参加者同士、親睦を深める良い機会になったのではないのでしょうか。

今回参加できなかった皆さんも、来年は、数多くの賞品を目指して是非参加してみてください。お待ちしております。

結果は次のとおりです。(敬称略)

<個人戦>	優勝	仁平 裕人(臨床工学部)	3 1 5 P
	2位	野澤 博子(医療安全対策部)	2 7 8 P
	3位	米田 由美(第2外来)	2 7 4 P
	4位	小関 夏希(人事課)	2 7 1 P
	5位	安田りえ子(外来)	2 6 9 P

<団体戦>	優勝	26レーン	アベレージ135.1P
		山田 茂(管財課)	
		樋山 和広(管財課)	
		谷田部将行(管財課)	
		倉科憲太郎(臨床栄養部)	

2位	10レーン	アベレージ126.3P
	松下 正弘(経営管理課)	
	佐藤 達郎(経営管理課)	
	三橋 春夫(経営管理課)	
	山井 雅仁(経営管理課)	

3位	20レーン	アベレージ126.3P
	荒木 浩二(リハビリ)	
	福田 崇法(リハビリ)	
	小林 真実(リハビリ)	
	高德 昭彦(リハビリ)	

※同点の場合、1・2ゲーム差の小さい方が上位となります

お知らせ

さいたま医療センターソフトボール大会が開催されました

さいたま・総務課、福利厚生委員会

10月13日(日)、さいたま市立第二東中学校において、毎年恒例秋のソフトボール大会が開催されました。当日は清々しい秋空の下、8チーム約110名の参加者がさわやかな汗を流しました。

毎年楽しみに参加くださるチームが多く、数週間前から練習に励むチーム、当日早朝から朝練を行うチームなど、気合十分の中スタートし、熱戦が繰り広げられました。参加者以外にも多くの教職員、ご家族の方が応援に集まり、グラウンドでは終始掛け声や歓声があふれ、活気ある大会となりました。

来年も職種や年代を超えて親睦をより一層深められ、皆さんに楽しんでいただけるような大会にしたいと思います。

また、参加賞については学友会から提供いただきました。この場をお借りして、感謝申し上げます。

大会結果は次のとおりです。



優勝した5 Aサイターズです。
団結力バッチリ!!



準優勝 X線

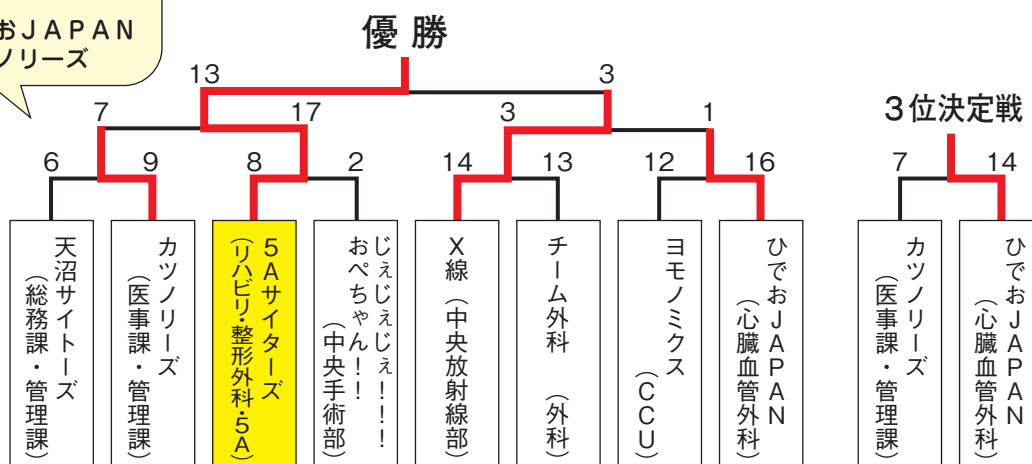


3位 ひでお JAPAN



おそろいのTシャツで試合に臨みました♪
じゃじゃじゃ!!! おぺちゃん!!

優勝 5Aサイターズ
準優勝 X線
3位 ひでおJAPAN
4位 カツノリーズ



お知らせ

効率的な暖房運転にご協力ください ～暖房の開始は11月15日から～ 管財課（大学・附属病院）

外気温の低下する季節を迎えて、暖房運転を次のとおり実施しますのでお知らせします。省エネルギー及び経費節約を図るため、効率的な暖房運転に御協力ください。

また、職場内でのウォームビズを心がけてください。

1 暖房期間

原則として11月15日（金）から3月15日（土）まで

（ただし、気温の状態によっては、期間を変更する場合があります。）

2 暖房の標準温度並びに運転時間

区 分	部 門	空調ゾーン	標準温度	運 転 時 間		
				平 日	土曜日	休 日
大学 (本館・教育研究棟)	教 室	講 義 実 習 室 室	18～22	授業時間計画表による		
	研究室	一 般 実 習 基 礎 臨 床 講 座 R I セ ン タ ー	18～22	8:00～18:00	※注意 休 止	休 止
	事務室 その他	事 務 そ の 室 他	18～22	8:00～17:30	休 止	休 止
病院 (本館) (新館) (子ども医療センター)	外 来	外 来	23～25	7:30～17:30	休 止	休 止
	病 棟	病 棟	23～25	24時間		
	中央施設 部門	中 央 放 射 線 部 臨 床 検 査 部 病 理 診 断 部	23～25	8:00～17:30	休 止	休 止
		輸 血 ・ 細 胞 移 植 部 薬 剤 部 ・ 中 央 材 料 室	23～25	7:30～17:30	休 止	休 止
		リハビリテーション	23～25	7:30～17:30	休 止	休 止
		中 央 手 術 部	22～24	7:00～	休 止	休 止
		集 中 治 療 部	23～25	24時間		
	事務室 その他	事 務 そ の 室 他	18～22	8:00～17:30	休 止	休 止
研修 センター	図書館	図 書 館	18～22	8:00～22:00	8:00～22:00	8:00～22:00
	事務室	事 務 室	18～22	8:00～17:30	休 止	休 止

(1) 外来・中央放射線部・臨床検査部・中央手術部等の時間外業務の場合は、その都度の事前連絡（管財課に連絡のこと）により延長運転します。

(2) 土・休日及び平日時間外は、病院部門については依頼により運転します。

(3) ※注意は学事課を経由して依頼があった場合、8：00から14：00まで運転します。

(4) 看護学部は、大学に準ずることとします。

(5) 健診センターは、病院・外来部門に準ずることとします。

(6) 20周年記念棟は、大学事務室に準ずることとします。

3 留意事項

(1) 暖房運転中の室温は、標準温度の範囲内で自動制御運転されますので、室温が標準温度の範囲内にある場合は、室温についての苦情申し出はご遠慮ください。

- (2) 暖房に関する要望は、当該所属の代表者又はその代理人が直接行ってください（依頼書が必要になります）。
- (3) 室温の低下防止と省エネルギーのため、暖房中は出入口ドアや窓を開け放しにしないようご注意ください。
- (4) 年末年始の休日期間中の暖房計画は、業務に合わせて実施します。
- (5) 暖房時間の延長は、省エネルギー等の関係上原則として行いません。
- (6) 暖房に関する照会は、エネルギープラント（内線：3000）へお願いします。

第42回薬師祭終了のご挨拶とお礼

学生課、看護学務課、薬師祭実行委員会

第42回実行委員会 実行委員長 榎木 康人

構内の木々も紅葉を迎え、寒さを感じる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

10月11日から13日までの3日間にわたって開催された第42回薬師祭のご報告をさせていただきます。

今年は、「彩（いろどり）～paint your color～」というテーマを掲げ、半年間にわたって活動してきました。期間中は3日間を通して晴天に恵まれ、例年以上に沢山のお客様にお越しいただき大変賑やかな薬師祭となりました。

開催に至るまでに、本学卒業生、学生課をはじめとする教職員の方々、業者の方々、その他大勢の方々に支えられ、今年も無事に薬師祭を終えることができたことに大変感謝しております。

学生、教職員、薬師祭にお越しいただいたお客様、すべての「色」が混ざり合って、今年の祭りに「彩」を添えることができたと考えております。

来年以降も薬師祭は受け継がれ、その「彩」を少しずつ変えながら、さらなる発展を目指して実行委員会並びに学生一同益々励んでいきます。

今後とも暖かいご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



看護校舎パロール3日目のゲート



第42回薬師祭実行委員会集合写真

随 感



今月の随感は、さいたま医療センターの井上事務部長です。九州、大分県のご出身ということで、ふるさとについてご紹介いただいております。

日田の「良質な水」に惹かれましたが、旧浦和市の財政課長時代に経験された苦労話や、楽しみのひとつであるゴルフについてもお話いただきました。

ふるさと紹介等と奥深いゴルフについて

さいたま医療センター事務部長

井 上 宜 也

早いもので、さいたま医療センターに赴任して1年半が過ぎました。

12年振り（平成10～12年経理課に在任）に自治医科大学で再び勤務することになるとは、正直申し上げて全く予想していませんでした。幸いなことに、従前の仕事仲間や顔見知りの方々が在籍していることから、大変心強いのと日々和気あいあいと仕事をさせていただいております。近況はこのくらいにして、実は、何かの機会に是非ふるさとについて紹介をして欲しいと依頼がありましたので、この書面を通じてご紹介することにします。

私の故郷である大分県日田市は、九州最大の河川筑後川（三隈川）の流域で、福岡県と熊本県の県境に位置しており、「水郷ひた」と呼ばれるほど水資源の豊かな盆地であります。古くから交通の要所であり、安土桃山時代に豊臣秀吉の直轄地として、江戸時代には幕府直轄地の天領として九州の政治経済の中心的な役割を果たしてきました。江戸、そして京都・大坂との交流は、町人文化が華開き、今でも市内の豆田町の町並みや四季折々のお祭りに色濃く残っています。例年5月の20日過ぎには「川開き観光祭」が催され、鮎釣りの解禁になると同時に、屋形船による鵜飼も本格的なシーズンに入ります。7月には「日田祇園祭」が行われ、9基の山鉦（平成山鉦）が市内を練り歩き、夜に入ると「晩山」で山鉦がぶつかり合い、祭りは最高潮に達します。10月には「日田天領まつり」が行われ、見物は総勢200名による西国筋郡代着任行列で、市内の月隈公園から豆田町まで2kmを練り歩く時代絵巻が展開され、壮観の一言であります。また、最近では、日田の良質な水を求めて、焼酎（二階堂）やビール（サッポロ）の大手企業が進出しています。さらには、ナチュラルミネラルウォーターを超えた天然の活水水素水と称して「日田天領水」が全国に出回っています。日田市は古くから、杉や檜の産地で林業の盛んなところで、森林は面積の約8割程が人工林によって占められており、手入れされた人工林は水源涵養にも大いに役立っています。しかしながら、最近の木材価格の低迷等により、林業の後継者不足が深刻化するなど、森林の生態系が悪化しています。今後は、豊かな水量は山々の恵みであり、筑後川の水源地として木材の供給と良質な水資源の保全に是非努めてもらいたいものです。

折しも来年4月から、消費税が5%から8%に引き上げられる予定ですが、その消費税にまつわる出来事が過去にありましたので紹介したいと思います。さいたま市が政令指定都市になって10年、人口も125万人を抱える都市

に成長しました。その合併前の浦和市に、平成3年4月に財政課長として赴任しました。この年は、統一地方選挙の年で4月下旬に市長選挙が行われ、現職（4期）が敗れるという結果で、椅子を温める暇もなく市長が交代することになりました。最初から出鼻をくじかれた感がありましたが、恐る恐る市長室に出向きある提案をしなければなりません。それは、「消費税の転嫁というあまり住民受けするものではありませんが、県庁所在地である浦和市が転嫁しないことをいいことに、このままでは埼玉県下での転嫁率があまりにもひどく、当市が転嫁しない限りいつまでも様子を伺ってばかりです」と上申いたしました。すると市長さんは、「私の最初の仕事は消費税の転嫁ですか?」と言われましたが、間髪を入れず「はい、そうです。9月議会に条例を提出したい」と申し上げましたところ、「全てお任せします」という返事が返ってきました。さあ、それからが大変です、財政課職員の中にも何故、今、消費税の転嫁をするのか理解できないと言う部下まで出る始末です。こんなことでは原課との調整はとても出来ないと思い、消費税の転嫁への理解と協力を得るため懇切丁寧に説得することから始めました。時には、市長さんにも悪者になってもらい（私も今度の財政課長は消費税転嫁のために来たのかと陰口を叩かれ）、トップダウンの指示であると話して、漸く財政課内は一枚岩となり議会等への説明、提出にこぎつけました。9月議会は、様々な観点から激論が交わされましたが、晴れて賛成多数で可決され、半年間の市民の皆さまへの周知期間を経て、法律施行後遅れること3年経った、平成4年4月1日に条例施行となりました。後に聞かされた話ですが、9月議会が閉会すると同時に、県内の各団体から多数の問い合わせがあったそうですが、財政課職員は、予算編成以上に短期間で大変苦勞したこと、電話での問い合わせには詳細は答えなかったそうです。このような出来事があったのが縁なのか、さいたま市内に居を構えて既に8年が経とうとしております。

最後に、先月あるゴルフコンペで大変寂しい思いをしました。その場面は、都内の日本でもおそらく会員権が最も高く、権威もあるゴルフ場と確信していたところで起こりました。プレイ中に携帯電話を使用するし、ティーグラウンドでは、平気でショットの順番を間違え、グリーン上では、同伴競技者のラインを踏みつける等、目を覆うシーンが何回となくありました。さすがに携帯電話の使用は、昼休みに注意喚起しましたが、ルール以前のマナーの悪さには正直閉口してしまいました。同伴競技者は、人生においてある程度成功を収めた方々なので、ゴルフの内容が良く上手いプレイをしていても大変残念なことです。ゴルフの作法は、他人のためにあるということを理解していないということです。長い間プレイをしておりますが、始めた当初に諸先輩から、厳しくマナー、ルールをそれこそ叩き込まれましたので、このような場面に遭遇すると今では感謝の気持ちでいっぱいです。これまで様々な箇所でプレイする経験ができました。日本の風土とは違い、一面ジャングルの中であつたり、りんご畑のコースであつたり、遙か向こうに氷河を背にし、間近には針葉樹という大自然でのプレイ経験もあります。また、時には、鹿、サル、リス、カンガルー等の突然の訪問者に遭遇するなど、多様な風景を醸し出すゴルフ場でのプレイは、いつまでも、今後も興味がつきません。しかしながら、ゴルフを始めてそろそろ37年余にもなりますが、今でもプレッシャーに打ち克つため、安堵と悔しさという相反する複雑な心境を胸に秘めながら、正反対の選択や判断をしばしば求められます。正に鏡と対面しているようで、満足しながらもどこかには不満という思いで常に安全とリスクが背中合わせのなかで、理想と現実乖離していき、その中で相反する感情をコントロールする葛藤の連続です。ゴルフは、全て自己責任であります。ある人がゴルフは、「誠実・謙虚・努力・継続」であるということを耳にしたことがあります。人の性格というか人格が出るスポーツでもあります。いろんな人から趣味（実は洋画鑑賞、旅行です）はなんですかとよく聞かれますが、とてもゴルフとは答えられません。しかしながら、今後も郊外で心地よい楽しさと、緊張感を引き続きいつまでも味わいたいと考えております。

患者数状況

附属病院

区分 月	外 来 患 者 数				入 院 患 者 数			
	延 数 (人)		一日平均 (人)		延 数 (人)		一日平均 (人)	
	25年	24年	25年	24年	25年	24年	25年	24年
1 月	52,762	51,592	2,777	2,715	26,820	26,873	865	867
2 月	51,739	52,407	2,723	2,758	25,727	27,276	919	941
3 月	57,444	56,905	2,872	2,645	27,920	29,081	901	910
4 月	56,173	52,214	2,675	2,611	25,990	27,858	866	929
5 月	54,507	53,923	2,725	2,696	26,624	28,123	859	907
6 月	53,918	54,513	2,696	2,596	26,562	27,728	885	924
7 月	58,838	56,545	2,674	2,693	27,850	28,116	898	907
8 月	56,319	56,974	2,560	2,477	27,655	27,132	892	875
9 月	54,212	52,839	2,853	2,781	25,849	26,957	862	899

附属さいたま医療センター

区分 月	外 来 患 者 数				入 院 患 者 数			
	延 数 (人)		一日平均 (人)		延 数 (人)		一日平均 (人)	
	25年	24年	25年	24年	25年	24年	25年	24年
1 月	26,533	25,787	1,396	1,357	13,571	12,746	438	411
2 月	26,104	27,209	1,374	1,296	12,900	12,766	461	440
3 月	28,857	29,252	1,443	1,393	14,354	13,488	463	435
4 月	28,704	26,095	1,367	1,305	14,053	13,146	469	438
5 月	28,116	26,078	1,406	1,304	14,311	13,147	462	424
6 月	27,322	27,219	1,366	1,296	14,377	13,224	479	441
7 月	30,269	27,356	1,376	1,303	14,842	13,573	479	438
8 月	27,935	28,555	1,270	1,242	14,697	13,371	474	431
9 月	26,329	26,184	1,386	1,378	13,382	13,081	446	436

ご結婚おめでとうございます

看護部 (中央手術部)

谷原 綾理さん (旧姓・石川) 9/15

看護部 (8階A病棟)

中澤 祐実さん 9/20

さいたま・看護部 (4階B病棟)

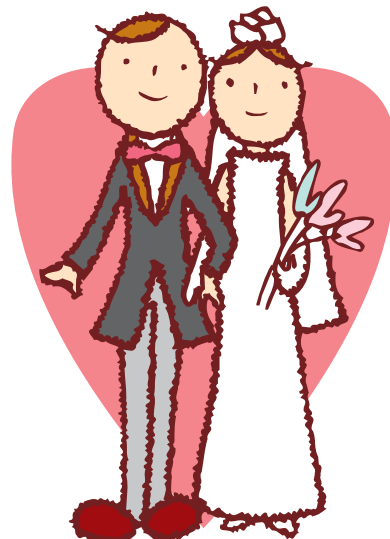
大江 暁子さん (旧姓・武内) 9/22

脳神経外科

手塚 正幸さん 9/26

看護部 (5階A病棟)

小高明日香さん (旧姓・池田) 10/1



お誕生おめでとうございます

総合診療内科

南 建輔さん まこちゃん (女) 8/23

小児科

中山 佐与さん ゆかちゃん (女) 8/29

臨床検査部

木下 由美さん はると 晴翔ちゃん (男) 9/10

看護部 (7階西病棟)

上野 直美さん ゆうと 悠翔ちゃん (男) 9/19

看護部 (ICU)

佐藤 泰子さん まさゆき 優行ちゃん (男) 9/29

看護部 (6階東病棟)

館野 香織さん しゅうと 柊斗ちゃん (男) 9/30

看護部 (6階東病棟)

白田 彩さん あおい 葵ちゃん (女) 10/3

看護部 (NICU)

鈴木 愛さん ゆうすけ 勇丞ちゃん (男) 10/5

看護学務課

篠原 祥子さん はると 遙大ちゃん (男) 10/6

総合医学2

海老原 彰さん あおい 碧ちゃん (男) 10/17



協栄会 瓦版

Nov. [協栄会からのお知らせ]

[11月22日(金)より毎年恒例の年末ジャンボと年末ジャンボミニを同時発売!!]

●愛車のボディコーティングに最適です!!

ワンランク上の技術・サービスを、安心価格でご提供いたします!! e-mail

詳しい施工例は、下記写真をクリック! ☎ 0120-340-725



ボディコーティング 15,750円～
Body Coating



ウィンドウフィルム 24,000円～
Window Film



ガラスリペア 10,300円～
Glass Body Repair



ルームクリーニング 4,550円～
other service

職員カードの提示で **10%OFF**

ボディコーティング

愛車の洗車キズを目立たなくしたい。新車時にあった輝きを取り戻したい。洗車を楽にしたい。

そんなお悩みを専門店ならではの高い技術、お客様のための細やかなサービスで解決致します。

コーティング性能に重要なのがよい下地を作れるか。下地が均一に整っていないとコーティングの定着にムラができ、コーティング剤が本来持つ性能を引き出せません。日々の研究や施工実績から生まれる知識で艶のある、見ているのが楽しくなるボディにします。そこに厳選したコーティングで愛車の肌をがっちりガードいたします。 ◆只今、お申込承り中!! お問い合わせは有限会社宇都宮カービソー ☎028-634-0725 まで。

●カフェ&レストランモア

当店特製「日替りワンコイン弁当」をご提供中!! 配達希望時間帯については、お気軽にご相談ください。当日のご注文も承っております。



皆様のご利用をスタッフ一同心よりお待ちしております。



まずは ☎2027 までご連絡を!

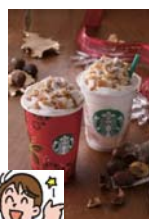
ご提供時間 11:00～19:00 まで

◆職員カードをご利用いただけます。

◆10個以上、まとめてご注文の方には、もれなくウーロン茶を無料サービス!!

※この他にもご予算に応じて弁当をお作りすることができます。

●スターバックス コーヒー



■商品名・価格:『クラッシュ マロンパイ ラテ』

Short ¥440 Tall ¥480 Grande ¥520 Venti® ¥560 (全て税込)

『クラッシュ マロンパイ フラペチーノ®』

Tall ¥500 Grande ¥540 Venti® ¥580 (全て税込)

※Short サイズはご要望に応じて提供いたします

■販売期間: 2013年11月1日(金)～2013年12月25日(水)

※なくなり次第終了



[郵便局からのご案内]

◆「日本の山岳シリーズ第3集」の発行

日本各地の様々な名山を題材としたシリーズの第3弾として、特殊切手「日本の山岳シリーズ第3集」を11月19日(火)に発行します。



◆「消防団120年」の発行

1894(明治27)年の消防組規則によって消防組(消防団の前身)が発足して120年を迎えることを記念して、特殊切手「消防団120年」を、11月25日(月)に発行します。



◆詳しくは、郵便局の窓口でお確かめください。

[J]プラザ 2Fにおいて、出店業者による販売を実施しておりますので、こちらも併せてご利用ください]

ぜひご来場ください!!

●年末お客様大感謝祭開催



- 特賞 日本旅行台湾 2泊3日旅行ペアご招待 2組 4名様 (2本)
- 1等賞 日本旅行 国内旅行ペアご招待 3組 6名様 (3本)
- 2等賞 シャープ AQUOS液晶テレビ 22型 (10本)
- 3等賞 レイコップ ふとん専用ダニクリーナー (10本)
- 4等賞 タニタ体重計インナースキャン (20本)
- 5等賞 選べる冬の味覚ギフト (30本) ※いずれか一点
- 6等賞 アンアンコットンひざ掛け又はブランケット (ひざ掛け) (100本)
- 7等賞 お食事割引券・図書カード・全国共通グルメカード (260本)
- ※いずれか一点
- 8等賞 やさしく香る液体洗剤又は
2014年版スケジュール手帳 (400本)
- 9等賞 各種飲料 2本 (3,600本)
- 残念賞 うまい棒 1本 (もれなく進呈)

※スターボックスについては、抽選対象外となりますので、ご注意ください。

開催期間 12月2日(月)～12月16日(月) 平日のみ

抽選時間 10:00～15:00 (最終日は 10:00～17:00 まで)

抽選会場 Jプラザ 2F 特設会場

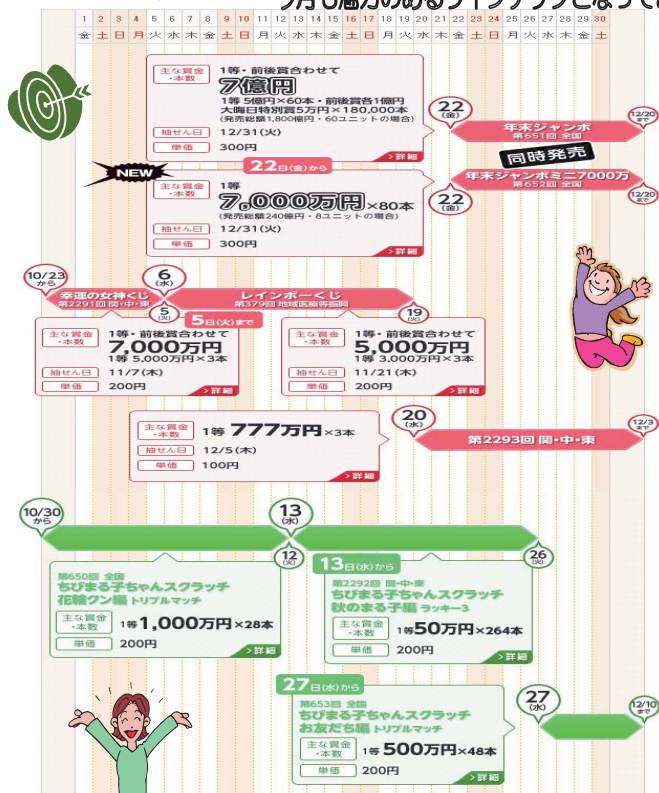
※詳しくは配付チラシ又はポスターをご覧ください。



今年もたくさん賞品をご用意いたしました。
皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

●宝くじ販売

今月も魅力のあるラインナップとなっております。



「日光研修所 & 北軽井沢山荘」

ご家族・ご友人をお誘いあわせの
うえ、ぜひお出かけくださいませ。



お問い合わせにつきましては、協栄会
内線 2023 をお願いいたします。

イエスカノーか言っていないと錆びる脳

(籠島 恵子)

一日二四時間、一年三六五日、一人の人間だけでどれほど多くのイエスカノーかの判断をしているのか。イエスとノーの中間のこと、イエスでもノーでもないこと、イエスでもノーでもあることが、イエス・ノーの判断を下す範疇の陰にたくさん隠れている。世間はイエスカノーかで動いているようで、実はそうでもないところで保たれていることにふと気づいたりする。イエスカノーかの判断にいつも迫られ、追いかけていると、逆にそういう状況がなくなつた場合に却って息苦しくなったりして、脳が錆びれるようなことが起きるのかもしれない。

おだやかな寝息に夜は降りそそぐ

(斉尾 くにこ)

夜は降りそそぐものだということを素直に教えられた句である。降りそそぐ夜を少しずつイメージしていくと、いつまで経つても形になろうとする気のない夜のやさしさが見えてくるような、見えてこないような…、うーん妙な感じになつてくる。おだやかな寝息だからこそ、夜は無言で現れて寝息に降りそそぐ。少しでも物音がしようものなら、すうつと止んでしまうだろう。

覚悟した顔は一つの武器になる

(南野 耕平)

覚悟するまでの表情の動きと覚悟を決めた後の顔の対比。これが同じ人間かというくらいの違いになつたのだろうか。それが些か開き直つたところもある態度になつてしまうと、少し安っぽい印象になり、隙を見せる場合もある。覚悟した人間の強さと怖さを感じさせる句である。

ストローの蛇腹で挫折した野望

(上嶋 幸雀)

ストローの蛇腹にまで川柳のヒントを探し出そうとする。そして更に、挫折した野望まで持ち出してくる。うまい見つけ方、組み合わせ方だと思わず感心してしまう。ストローの蛇腹程度で挫折してしまった野望。それくらいの野望なら野望と言える代物ではないのかもしれないが、蛇腹の曲がり具合を調整する(真っ直ぐにする)ことは手間というほどの手間ではない。己の心の持ち様を少し変えればいいだけの話なのかもしれない。何かこたわるものがあつたのだろうか。後から振り返ってみると、少し情けなかつた、そんな野望だったのかもしれないが…。

とりあえず手帳見るふりだけはする

(谷口 さとみ)

他人の手帳を見たい気もするが、そんな気も起きない



気もする。映画や小説の世界とは違い、偶然に他人の手帳を覗いたからといって何かが展開されるようなことは滅多にない。現実の手帳とはその程度のものである。人前で自分の手帳を見るだけの行為も、とりあえずのことなら、それなりの自然さがある感じがする。手帳というものは微妙な立場にあるものだというところにも改めて気づく。手帳の気持ちにまで思いが及びそうになつてくる。余談だが、この句の「見るふり」を「見ぬふり」に一字だけ変えてみると、手帳の持ち主が自分から相手という他人に移ってしまい、手帳の重みもかなり違ってくる。わずか一字の違いがもたらす変化である。

「引用句はすべて「川柳文学コロキウム」(No.62 2013.10/大阪)から」(文&絵 三上博史&長江彦)

編集委員会より

読者の皆様の声をお聞かせください！

学内広報編集委員会では、より良い広報誌作りのために、読者の皆様からのご意見やご提案を募集しています。

掲載された記事に対するご感想、今後お読みになりたい記事のご要望、「随感」や「教室・職場案内」に登場してほしい執筆者やテーマのご推薦などもお待ちしております。

方法は、次のいずれでも結構です（匿名可）。より身近で有用な「学内広報」作りに、是非、皆様もご参加ください。

Tel：内線 3431

外線 0285-58-7026

Fax：0285-44-8169

E-mail：gakunaikouhou@jichi.ac.jp

mail form：本学HP内に学内広報編集委員会
あてmail formを設置しましたので、
ご意見投函にご利用ください。

本学HP→学内向け→企画広報課

【担当：企画広報課（高巢）】

附属病院の理念・基本方針

【理念】

- 1 患者中心の医療
- 2 安全で質の高い医療
- 3 地域に開かれた病院
- 4 地域医療に貢献する医療人の育成

【基本方針】

- 1 患者の皆様の立場に立った人間味豊かな医療を提供し、情報公開を積極的に推進します。
- 2 患者の皆様に、安全で、かつ、根拠に基づく質の高いチーム医療を提供します。
- 3 地域の医療機関との連携を深め、高度で先進的な医療を提供します。
- 4 地域医療に気概と情熱を持ち、全人的な医療を実践する医療人を育成します。

附属さいたま医療センターの理念・基本方針

【理念】

- 1 患者中心の医療
- 2 安全で質の高い医療
- 3 地域に根ざした医療
- 4 心豊かな医療人の育成

【基本方針】

- 1 患者の皆様を尊重し、開かれた安心できる医療を提供します。
- 2 チーム医療を推進し、安全で質の高い医療を提供します。
- 3 地域との連携を深め、基幹病院としての役割を果たします。
- 4 地域医療に貢献する医療人を育成します。

記事募集のお知らせ

「お知らせ」、「随感」、「教室・職場案内」など、学内広報掲載記事を随時募集しています。写真や絵の投稿も歓迎します。

通常の「お知らせ」記事は、原則として

- ・毎月25日締切
- ・翌月10日付け発行号に掲載

となります。

詳しくは、企画広報課（内線：3431）までお問合せください。

編集後記

今さらながら、料理が上手な人がうらやましいです。先月、「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録される見通しとなったという、日本人として大変誇れる、嬉しいニュースを耳にしました。舌だけではなく、目でも楽しませながら、四季を感じさせる、外国にはない日本人特有の表現です。



私たちはこの「伝統的な食文化」を、後世に受け継いでいかなければならないですね。

改めて、和食のよさを見直したいと思いました。

(Y's)